



平成28年度 第3回

東海村村長定例記者会見資料

日 付 平成28年11月30日(水)

時 間 午前10時00分～11時00分

場 所 東海村役場 庁議室

No.	案 件 名	担当課	ページ
1	原子力人材育成・確保協議会主催 高校生対象「原子力産業インターンシップ」の開催について	まちづくり推進課	1～3
2	(仮称)歴史と未来の交流館整備の概要について	生涯学習課	4～6
3	東海村村民栄誉賞 表彰の決定について	総務課	7
4	東海村文化・スポーツ特別賞 表彰の決定について	総務課	8
イ ベ ント			
5	平成28年度東海村村民企画提案事業 採択事業 「東海村の魅力」再発見ライトアップ事業」の開催について	企画経営課	9
6	平成28年度東海村村民企画提案事業 採択事業 「夢を叶えるイルミネーション2016」の開催について	企画経営課	10
7	<small>かなざわしょうこ</small> 「金澤翔子展」の開催について	生涯学習課	11
8	「平成29年度東海村賀詞交歓会」の開催について	広報広聴課	12
9	「東海村大人の集い」の開催について	生涯学習課	13
10	「平成29年度東海村消防出初式」の開催について	防災原子力安全課	14
11	「東海村スマイルマラソン2017」の開催について	生涯学習課	15
議 案 等			
12	平成28年第4回東海村議会定例会提出議案概要	総務課	16～24
13	平成28年度12月補正予算案概要(一般会計)	企画経営課	25～26



原子力人材育成・確保協議会主催 高校生対象「原子力産業インターンシップ」の開催について

東海村では、原子力の研究開発拠点や関連企業が集積している地域の特性を活かし、産学官が連携して次代を担う人材育成をはかる目的で、「原子力人材育成・確保協議会」（以下「協議会」）を平成 28 年 2 月に設立いたしました。平成 28 年 11 月末現在で原子力関連企業 14 社、県内高校 8 校、高等専門学校 1 校、大学 4 校、自治体及び関連団体 4 団体、オブザーバーとしてハローワーク水戸の計 31 で組織しています。

この度、協議会の活動の一環として、原子力関連産業への興味・関心を深め、就職意向を高めてもらうなど原子力関連企業の業務を体験する、県内の高校生を対象としたインターンシップを 12 月 15 日、16 日の二日間で実施します。

現在のところ、協議会の特別会員である県内の工業高校（水戸工業高校、勝田工業高校、玉造工業高校、つくば工科高校、総和工業高校）から 26 名（引率の先生 2 名含む）の申込みを頂いています。

このインターンシップでは、実際の放射線管理の現場で用いる放射線測定装置の実習や J-PARC 等の最先端研究施設の見学、原子力施設で実際に使われている大型の機器と同等品の分解・点検体験等を行うほか、原子力関連企業の幹部や若手職員との懇談を行い現場で働く社員の生の声を聞くなど、原子力関連企業で働くことに対する具体的なイメージを持ってもらい、今後の就職活動に活かしていただくとともに、人材の確保をはかり、将来的には活力あるまちづくりにつなげていきたいと考えています。

- | | | |
|---|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 日時 | 平成 28 年 12 月 15 日（木）午前 9 時 30 分～午後 5 時 30 分頃
16 日（金）午前 8 時 30 分～午後 5 時 00 分頃 |
| 2 | 会場 | 東海村産業・情報プラザ「i V i l」 他村内施設 |
| 3 | 主催 | 原子力人材育成・確保協議会（共催：東海村） |
| 4 | 内容 | 原子力に関する講義，放射線観測装置（霧箱）作成，放射線測定実習，協議会会員企業との懇談会，原子力関連施設見学，模擬機器（大型ポンプ）の分解・点検実習 等
（※内容は今後変更する場合があります） |

【参考】高専・大学生対象「原子力産業インターンシップ」の様子

期 日：8 月 31 日～9 月 2 日

参加者：県内外の大学生 14 名



原子力関連企業業務説明



J-PARC 施設見学



模擬機器の分解・点検実習

高校生対象 原子力産業

あなたの技術を必要と
している職場です!!

インターンシップ

参加費無料
(旅費も含む)

先着**30**名様

【実施日】12月15日(木)～12月16日(金)

【集合場所】東海村産業情報プラザ

【スケジュール】 ※実施時間・内容は変更になる場合があります

1日目
(12/15)

集合・受付(9:30-10:00)

オリエンテーション(10:00-10:25)

原産協 出前授業(10:35-12:00)

[エネルギー・環境・廃棄物処分について]

昼食(12:00-13:00)

原子力科学館見学・霧箱製作(13:15-14:45)

懇談会(15:15-17:30)

※遠方より参加で宿泊を希望する場合は宿を無料提供いたします

放射線を目で
見て確認!

2日目
(12/16)

集合・受付(8:30-9:00)

職場見学・就労体験①(9:15-12:00)

・J-PARC

・マニピュレータ操作体験

昼食(12:00-13:00)

職場見学・就労体験②(13:00-16:30)

・ポンプ分解点検実習

・ポンプ構造学習

まとめ(16:30-17:00)

解散

最先端技術の
現場を見てみよう!

原子力施設で使われている
機器のメンテナンスを体験

「原子力は難しそうだし、
自分には関係ない!」
そう思っていないですか?

原子力産業は、機械・電気など
様々な技術が必要な職場です。

あなたの**技術**で
未来を創る!

【主催】原子力人材育成・確保協議会

【共催】東海村

【問合せ】原子力人材育成・確保協議会事務局

東海村産業・情報プラザ2階 (茨城県那珂郡東海村舟石川駅東3丁目1番1号)

TEL 029-212-5700

E-mail info@genshiryoku-jinzai.org

HP <http://www.genshiryoku-jinzai.org/>

申込締切
11月14日(月)

■ 原子力産業インターンシップのココがスゴイ！

協議会が主催する「原子力産業インターンシップ」では、会員企業14社に一度にコンタクトすることができ、原子力関連業界のしごとを効率よく見学・体験することが可能です。

- ・なかなか味わえない原子力企業の見学・就労体験やワークショップ等で、原子力産業の現場の理解を深めることができます。
- ・みなさんが学校で学んだ技術(電気・機械などなど)がなければ原子力産業は成り立たない！みなさんを必要としている企業が集まっています。

■ ところで、原子力人材育成・確保協議会ってナニ？

原子力関連企業が人材育成・確保のために作った団体(2016.2.22設立)です。
東海村が支援し、茨城大学工学部や茨城県内工業高校も特別会員です。

- ・国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)や大強度陽子加速器施設(J-PARC)をはじめとする原子力の開発拠点や関連企業が集まる東海村。
- ・この特色を生かし産学官が連携して次代を担う人材確保と育成をはかっています。

■ 協議会会員 (平成28年9月26日現在)

No.	普通会員名		特別会員名
1	(株)アセンド	大学	東北大学
2	原子力エンジニアリング(株)		茨城大学工学部
3	検査開発(株)		早稲田大学共同原子力専攻
4	(株)アトックス 東海営業所		長岡技術科学大学
5	エイ・ティ・エス(株)	高専	茨城工業高等専門学校
6	日本アドバンステクノロジー(株)	高校	県立水戸工業高等学校
7	(株)E&Eテクノサービス		県立勝田工業高等学校
8	(株)NESI		県立東海高等学校
9	(株)ペスコ 茨城事務所		県立玉造工業高等学校
10	(株)関東技研		県立波崎高等学校
11	(株)ナイス		県立土浦工業高等学校
12	東興機械工業(株)		県立つくば工科高等学校
13	東京ニュークリア・サービス(株)		県立総和工業高等学校
14	(株)千代田テクノル	自治体	大洗町
	オブザーバー		東海村
	ハローワーク水戸	関連 3団体	(一社)日本原子力産業協会 株式会社 ひたちなかテクノセンター



(仮称) 歴史と未来の交流館整備の概要について

【施設整備の概要】

本施設は、郷土の歴史や文化を適切に保存・活用し、次世代に継承するとともに、未来を担う青少年の多様な経験や考える場所を提供し、あらゆる村民が学び・交流し、東海村への誇りや愛着心を育み、郷土意識の高揚と、ひとづくり・まちづくりの活力と賑わいにあふれる施設を目指し、整備するものです。

具体的には、「歴史博物館ゾーン」と「子ども未来館ゾーン」、「交流ゾーン」で構成し、それぞれの機能を融合させた、子どもから大人までが様々な体験活動、郷土学習ができる場とし、施設の整備にあたっては、コンパクトな配置と効率的な空間利用により、機能的な施設の整備に努めます。

整備にあたっては、本年5月に施設の規模や機能、活動の基本方針をまとめた基本計画を策定するとともに、この基本計画に基づき、具体的な展示や収蔵内容、活動内容などをまとめ、12月初旬を目途に実施計画を策定します。今後は、これらの計画を基礎として、基本設計を進めていく予定です。

なお、本施設の建設費については、「東海村(仮称)歴史と未来の交流館建設基金」を設置し、電源立地地域対策交付金を原資とした7億円の基金積立を予定しております。

- 〔建設地〕 東海村村松768番地38
- 〔敷地面積〕 約6,700㎡
- 〔施設面積〕 約2,500㎡
- 〔建設費〕 約12億円(建設費、外構費、展示制作費)

【設計業務委託契約】

(仮称)歴史と未来の交流館の整備に向けて、本年8月に公告した(仮称)歴史と未来の交流館建設設計業務委託に係る公募型プロポーザルに関し、下記のとおり業務委託契約を締結しました。

- 〔業務委託名〕 (仮称)歴史と未来の交流館建設工事基本設計業務委託
- 〔契約の相手〕 株式会社梓設計(東京都品川区東品川二丁目1番11号)
- 〔契約額〕 25,380,000円(うち消費税額及び地方消費税額1,880,000円)

【事業スケジュール】

- 平成28～29年度 施設の基本・実施設計
- 平成30～31年度 建設工事(平成31年度末開館見込み)

(仮称) 歴史と未来の交流館について

平成28年10月

私は、この交流館建設を、未来への投資であると考えています。

単なる歴史展示施設と青少年施設の複合館ではありません。

私は、“この地域の「たから」や「文化」を継承していくこと”そして、“子ども達の「学び」や「体験」を創造していくこと”が必要であると確信しております。それ故に、これらを共に次世代へ伝えていく拠点施設として、交流館を整備してまいりたいと考えております。

一人でも多くの村民の方々に、この想いを共有して頂けることを願っております。

東海村長 山田 修

1 整備の目的

○郷土の歴史や文化を適切に保存・保管・活用し、次世代に継承するとともに、未来を担う青少年の多様な経験や考える場所を提供し、あらゆる村民が学び・交流し、東海村への誇りや愛着心を育み、郷土意識の高揚と、ひとづくり・まちづくりに貢献します。

2 整備の方針

○交流館は、「博物館ゾーン」と「未来館ゾーン」、「交流ゾーン」で構成し、「双方の役割・機能を融合させた新しいタイプの社会教育施設」として整備します。

3 主な活動内容

○村内の自然(動植物・地理)や産業、歴史など幅広い「文化」を素材にして、体験、交流し、学ぶことができる活動を展開します。

○村の核となる自然・歴史を学ぶ「基本展示」のほか、青少年や来館者、村内各地域との交流にスポットをあてた様々な活動を展開します。

○土器作りや昔遊び体験、科学実験など、子どもたちの様々な体験や学習活動のほか、活動団体の支援や青少年相談など、青少年健全育成の施策を総合的に展開します。

○情報発信や利用者との交流、コミュニティイベントに幅広く取組みます。また、「郷土の歴史」を素材に、敷地全体を活用した体験活動やアウトドア体験などに取組みます。

(仮称) 歴史と未来の交流館について

4 建設概要・スケジュール

○建設概要 敷地 約 6,700 m²

施設面積 約 2,500 m²

建設費 約 12 億円 (建設費, 外構費, 展示製作費を含みます。)

※建設費は, 村内公共施設の建設実績のほか, 施設の特殊性を考慮し, 博物館等の建設実績を参考に, 建築単価を算出しております。

※今後の設計段階において, コンパクトで機能的な配置と, 効率的な空間利用により, 建設規模や建設費, 光熱水費などの施設管理費の縮減に努めます。

【参考】

区分	建築単価 (m ² 当たり)
コミュニティセンター	330,000 円
村立小中学校	270,000 円
博物館等	560,000 円

○事業スケジュール

平成 28～29 年度 施設の基本・実施設計

平成 30～31 年度 建設工事 (平成 31 年度末の開館見込み)



東海村村民栄誉賞 表彰の決定について

東海村表彰規則（平成 24 年東海村規則第 23 号）第 3 条の規定に基づき、学術、芸術、文化、スポーツ等の分野において特に顕著な功績を挙げ、その栄誉を称えるにふさわしいと認められる者に対して贈られる「村民栄誉賞」の表彰を行うことを決定いたしました。

【表彰者及び功績の概要】

吉村 真晴（よしむらまはる）

リオデジャネイロオリンピック 2016 において、卓球競技日本男子団体チームの出場選手として、オリンピックにおける卓球競技日本男子初のメダルとなる銀メダルの獲得に貢献。氏の活躍は、本村の名声を高め、多くの村民に誇りと感動を与えた。（東海村出身。名古屋ダイハツ所属）

(参考) 東海村村民栄誉賞のこれまでの表彰者

寺門 龍一（てらかどりゅういち） 平成 24 年 1 月 6 日表彰

平成 24 年 1 月、「岸」を御題とした詠進歌が選歌として選ばれ、皇居・宮殿で開かれた「歌会始の儀」において披講された。（18,830 首の詠進から 10 首が選歌。氏は、その 1 人として天皇皇后両陛下に拝謁し、入選作品を披露する。）長年詠進し続けた努力と東日本大震災からの復興を願う詠進歌は多くの村民に勇気と感動を与えた。

永宮 正治（ながみやしょうじ） 平成 24 年 1 月 6 日表彰

原子核物理研究の世界的権威であり、「J-PARC（大強度陽子加速器施設）」の建設を幾多の困難を乗り越えて成し遂げ、初代 J-PARC センター長として世界屈指となる最先端科学研究施設拠点の確立に多大なる盡力をされる。また、21 世紀における科学研究の進歩に貢献するとともに本村の将来に夢と希望をもたらす礎を与えた。

五十嵐 裕治（いがらしゆうじ） 平成 27 年 3 月 27 日表彰

平成 27 年 1 月、「本」を御題とした詠進歌が選歌として選ばれ、皇居・宮殿で開かれた「歌会始の儀」において披講された。（20,861 首の詠進から 10 首が選歌。氏は、その 1 人として天皇皇后両陛下に拝謁し、入選作品を披露する。）氏の功績は、本村の名声を高め、多くの村民に明るい希望と感動を与えた。



東海村文化・スポーツ特別賞 表彰の決定について

東海村表彰規則（平成 24 年東海村規則第 23 号）第 4 条の規定に基づき、文化及びスポーツの分野において顕著な功績を挙げ、その功績を称えるにふさわしいと認められる者に対して贈られる「文化・スポーツ特別賞」の表彰を行うことを決定いたしました。

【表彰者及び功績の概要】

小林 由佳（こばやしゆか）

第 71 回国民体育大会（2016 希望郷いわて国体）において、山岳競技成年女子の部茨城県代表の出場選手として、リード・ボルダリングの二種の競技で優勝。氏の活躍は、本村の名声を高め、多くの村民に誇りと希望を与えた。（東海村在住。茨城県競技力向上対策本部所属）

（参考） 東海村文化・スポーツ特別賞のこれまでの表彰者

吉村 真晴（よしむらまはる） 平成 24 年 12 月 6 日表彰

平成 23 年度全日本卓球選手権大会男子シングルスにおいて全国制覇（史上 2 人目となる高校生日本一）を成し遂げる。少年時代からのたゆまぬ努力が実を結んだこの活躍は、多くの村民に誇りを与えた。（他、2011 年アジア・ジュニア卓球選手権男子シングルス優勝）

荒木 奏美（あらかかなみ） 平成 28 年 10 月 8 日表彰

平成 27 年 10 月に開催された第 11 回国際オーボエコンクール・軽井沢において第 1 位[大賀賞]及び軽井沢町長賞[聴衆賞]を受賞（日本人・アジア勢では同コンクール史上初の快挙）。幼少時代からのたゆまぬ努力が実を結んだこの活躍は、村内で吹奏楽に打ち込む小中学生をはじめとする多くの村民に夢と希望を与えた。



平成 28 年度 東海村村民企画提案事業 採択事業

“村松の魅力”再発信 ライトアップ事業

の開催について

村では、村の魅力づくりやにぎわいづくり、子ども達の郷土愛の醸成などを目的として、村民が自ら企画し、実施する事業に対し補助金を交付する「東海村村民企画提案事業費補助事業」を実施しています。

このたび、補助事業として採択を受けた事業が次のとおり開催されますのでお知らせいたします。

1 団体名	東海村観光協会
2 事業内容	小学生や地域住民の協力を得ながら、紅葉が美しい時期に合わせ、大神宮や村松山虚空蔵堂のライトアップを行う。村内の小学生が制作した約500個の「紙とうろう」の灯りが、晩秋の夜の静寂の中にたたく歴史的な建造物を温かく照らす。
3 開催日時	平成28年11月26日(土)から12月11日(日)
4 点灯時間	日没後から20時まで
5 問合せ	東海村観光協会 ☎029-287-0855

※昨年度の実施状況（村発足60周年記念事業として実施）



別添のチラシも御参照ください。



平成 28 年度 東海村村民企画提案事業 採択事業

東海村「夢を叶える」イルミネーション 2016

の開催について

村では、村の魅力づくりやにぎわいづくり、子ども達の郷土愛の醸成などを目的として、村民が自ら企画し、実施する事業に対し補助金を交付する「東海村村民企画提案事業費補助事業」を実施しています。

このたび、補助事業として採択を受けた事業が次のとおり開催されますのでお知らせいたします。

- | | |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 団体名 | 東海村商工会青年部 |
| 2 事業内容 | 東海駅西口前の広場においてイルミネーションを点灯させる。開催初日には点灯式を実施し、東海村少年少女合唱団による合唱も披露される予定。なお、開催期間中に来場した方は、短冊に夢を書いて飾りつけることができる。 |
| 3 開催日時 | 平成 28 年 12 月 3 日(土) から平成 29 年 2 月 18 日(土) |
| 4 点灯時間 | 17時から24時まで
※12月3日(土)の点灯式は、16時30分から |
| 5 その他 | 「光のサポーター」(1口500円の協賛)になった方には、オリジナル缶バッチをプレゼントする。 |
| 6 問合せ | 東海村商工会青年部 ☎029-282-3238 |

別添のチラシも御参照ください。



「金澤翔子展」の開催について

かなざわしょうこ

ダウン症の女流書家として知られる、金澤翔子さんの個展を開催します。

1 目的

優れた芸術作品の鑑賞機会の提供を通じて、東海村の文化振興を図ります。また、社会福祉協議会とも連携した事業展開により、「障がい者差別解消法」施行に合わせ“共に生きる”社会について考える機会とします。

2 開催日時

平成 28 年 12 月 5 日（月）～12 月 24 日（土）
10時から19時

3 開催場所

東海ステーションギャラリーA B

4 入場料

一般 500円
高校生以下、心身に障がいのある方は無料

5 その他

せきしょうきごう やすこ

関連企画として「金澤翔子席 上揮毫と金澤泰子講演会」を開催

日時 平成 28 年 12 月 17 日（土） 午後 2 時～

会場 東海村総合福祉センター「絆」多目的ホール

※要入場整理券（11月27日に展覧会鑑賞券と合わせて販売）



「平成 29 年 東海村賀詞交歓会」の開催について

◆目的

平成 29 年の年頭に、村内各界の皆様が一堂に会し、さらなる東海村の飛躍発展を目指す意見交換の場として東海村賀詞交歓会を開催します。

今回は、初めて東海村産業・情報プラザ（アイヴィル）を会場とし、村内飲食店等からの料理を提供することにより和やかな雰囲気で開催するとともに、おすすめセレクションや出店飲食店をPRすることにより村の経済活性化を目指します。

◆開催日時

平成 29 年 1 月 5 日（木） 11：00～12：30

◆開催場所

東海村産業・情報プラザ（アイヴィル）

◆開催内容

- ・ 発起人代表挨拶（商工会長）
- ・ 祝辞（東海村長，東海村議会議長）
- ・ 叙勲受章者祝い
- ・ 東海村おすすめセレクションPR
- ・ 出店飲食店PR 等



◆参加予定者

- ・ 村関係者
- ・ 村内事業者 等



東海村 成人の集いの開催について

1 目的

大人としての自覚と周囲への感謝の気持ちを持たせるとともに、新成人や恩師が一堂に会することで人と人のつながりを生む機会を提供します。

2 開催日時

- (1) 日 付 平成 29 年 1 月 7 日 (土) ※ 雨天決行
(2) 時 間 式典：午前 10 時から 12 時まで (写真撮影含む)
受付：午前 9 時から

3 開催場所

東海文化センター (東海村船場 7 6 8 番地)

4 対象

平成 8 年 4 月 2 日から平成 9 年 4 月 1 日までに生まれた方
男 180 人
女 172 人
計 352 人 に案内状発送予定

5 その他

- 他市町村に住民票があっても、東海村出身者等は参加希望があれば受け付けます。



平成 29 年東海村消防出初式の開催について

平成 28 年も残すところ約 1 ヶ月となりました。今年は、4 月の熊本地震、8 月の台風及び大雨・雷災害、10 月の鳥取県中部地震など、自然災害が頻発し、その猛威と地域防災体制の構築による防災力の向上の重要性を改めて感じる年となりました。

このように、災害が多様化し、甚大・多発化するなか、一年の無事故・無災害と住民の安全・安心を祈願するとともに、消防・防災関係団体の日頃から献身的な活動を労い、決意も新たにより一層の活動力強化を図ることを目的とし、新春恒例の消防出初式を開催します。皆様のお越しをお待ちしていません。

1 日 時

平成 29 年 1 月 8 日 (日) 午前 9 時 30 分～11 時 30 分

2 会 場

東海文化センター及び周辺

3 主 催

東海村

東海村消防団

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部

4 内 容

《式典の部》 午前 9 時 30 分～10 時 25 分ごろ (東海文化センター内)

- 1 開式宣言
- 2 国歌斉唱
- 3 消防殉職者慰霊黙禱
- 4 式辞
- 5 表彰
- 6 祝辞
- 7 閉式宣言

《屋外の部》 午前 10 時 30 分～11 時 30 分 (東海文化センター周辺)

- 1 幼年消防クラブ演技
- 2 消防団による消防ポンプ操法展示 (第 1 分団)
- 3 消防車パレード・分列行進
- 4 観閲
- 5 閉会宣言

※ 荒天時は、午前 9 時 30 分から東海文化センターにおいて、式典のみを実施します。



「東海村スマイルマラソン2017」の開催について

東海村内の小中学生や親子・家族等を対象に開催する「東海村スマイルマラソン」。4回目の開催となる今回は、これまで小学生のみを対象に行っていた“駅伝競技”に「一般の部（高校生以上対象）」を新設しました。

1 目的

東海村のスポーツの振興と村民の健康増進を図ります。

2 開催日時

平成29年 1月 9日（月・祝） ※ 少雨決行・荒天中止

【スケジュール】

- ① 出場者受付 午前8時30分から
- ② 開会式 午前9時30分から
- ③ 競技開始 ●マラソン競技：午前10時から
●駅伝競技：午後1時から

3 開催場所

東海村総合福祉センター「絆」および周辺道路

【内容・対象】

◎マラソン競技

- ① 中学生の部 3.0 Km
- ② 小学生（高学年）の部 2.0 Km
- ③ 小学生（低学年）の部 1.2 Km
- ④ 家族の部（幼児・児童および保護者の2人1組） 1.2 Km

◎駅伝競技

- ① 小学生（高学年）の部 1.2 Km×5区間
- ② 小学生（低学年）の部 1.2 Km×5区間
- ③ 一般（高校生以上）の部 2.0 Km×5区間

4 その他

- (1) 本大会は将来的に村内の商工・農業・観光関係を取り入れた、総合的な地域イベント化を目指しており、今回はその一環として、大会会場の一角にて飲食品・農産物等の販売ブースを初めて開設する予定です。
- (2) 申込期間 11月27日（日）までに東海村総合体育館へ申し込み
- (3) 参加費 ●マラソン競技：500円/人
●駅伝競技：1500円/チーム

平成28年第4回東海村議会定例会提出議案概要

平成28月11月28日

議案番号	議 案 名	説 明
報告第13号	寄附の受入れについて	<p>臨界事故を語り継ぐ会（代表 大泉恵子）から東海村の原子力の歴史と現在を考えるための資料として寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものであります。</p> <p>○ 一般寄附</p> <p>1 寄 附 者 臨界事故を語り継ぐ会 代表 大泉 恵子</p> <p>2 寄 附 品 名 文書資料「JCO臨界事故健康被害裁判資料」 A4版ハードカバー上製本 14冊</p> <p>3 寄附年月日 平成28年10月27日</p>
報告第14号	寄附の受入れについて	<p>はやかわクリニック（早川 清一郎）からふるさとづくりに資するための寄附の申出があり、これを受け入れましたので、議会に報告するものであります。</p> <p>○ 東海村ふるさとづくり寄附金</p> <p>1 寄 附 者 はやかわクリニック 早川 清一郎</p> <p>2 寄 附 金 額 金500,000円</p> <p>3 寄附年月日 平成28年10月25日</p>
承認第9号	専決処分の承認を求めることについて	<p>（平成28年度東海村一般会計補正予算（第3号））</p> <p>平成28年度東海村一般会計補正予算（第3号）について専決処分をしましたので、地方自治法第179条第3項の規定により報告し、承認を求めるものであります。</p> <p>予算総額に歳入歳出それぞれ4,116千円を追加し、予算総額を</p>

		<p>20,761,231千円とするものであります。</p> <p>補正の主な内容につきましては、台風9号の被害により災害復旧等の増額分に伴う予算措置を講じたものであります。</p> <p>1 歳入</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(1) 分担金及び負担金</td> <td style="text-align: right;">△73千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 国庫支出金</td> <td style="text-align: right;">848千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 県支出金</td> <td style="text-align: right;">424千円</td> </tr> <tr> <td>(4) 繰入金</td> <td style="text-align: right;">2,917千円</td> </tr> </table> <p>2 歳出</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">(1) 衛生費</td> <td style="text-align: right;">1,400千円</td> </tr> <tr> <td>(2) 教育費</td> <td style="text-align: right;">750千円</td> </tr> <tr> <td>(3) 災害復旧費</td> <td style="text-align: right;">1,966千円</td> </tr> </table>	(1) 分担金及び負担金	△73千円	(2) 国庫支出金	848千円	(3) 県支出金	424千円	(4) 繰入金	2,917千円	(1) 衛生費	1,400千円	(2) 教育費	750千円	(3) 災害復旧費	1,966千円
(1) 分担金及び負担金	△73千円															
(2) 国庫支出金	848千円															
(3) 県支出金	424千円															
(4) 繰入金	2,917千円															
(1) 衛生費	1,400千円															
(2) 教育費	750千円															
(3) 災害復旧費	1,966千円															
議案第85号	東海村職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例	人事院規則の一部改正に伴い、配偶者同行休業の期間の再度の延長に係る事由を規定するため、条例の一部を改正するものであります。														
議案第86号	東海村職員の給与に関する条例及び東海村特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	<p>国家公務員の給与改定及び人事院勧告に伴い、一般職の給料表の改定、扶養手当の額の改定及び勤勉手当の支給月数の引上げ並びに特別職の期末手当の支給月数の引上げを行うため、条例の一部を改正するものであります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月例給の引上げ、勤勉手当の引上げ(0.1月分) ・扶養手当の見直し 														
議案第87号	東海村税条例の一部を改正する条例	所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特例適用利子等及び特例適用配当等に係る個人の村民税の課税の特例に関する規定を加えるほか、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものであります。														

議案第 88 号	東海村手数料徴収条例の一部を改正する条例	国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律第 19 条の規定に基づき、対象となる戸籍に関する証明書の手数料を免除するため、条例の一部を改正するものであります。
議案第 89 号	東海村奨学基金及び奨学金貸与に関する条例の一部を改正する条例	奨学基金の原資が不足することから、その額を増額するほか、所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものであります。 ・基金の額：2 億 9, 000 万円以内
議案第 90 号	東海村（仮称）歴史と未来の交流館建設基金の設置、管理及び処分に関する条例	東海村（仮称）歴史と未来の交流館を建設するための基金の創設に伴い、条例を制定するものであります。
議案第 91 号	東海駅西口広場再整備基金の設置、管理及び処分に関する条例	東海駅西口広場の再整備を推進するための基金の創設に伴い、条例を制定するものであります。
議案第 92 号	東海村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、特例適用利子等及び特例適用配当等に係る国民健康保険税の課税の特例に関する規定を加えるため、条例の一部を改正するものであります。
議案第 93 号	東海村包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	介護保険法施行規則の一部改正により、主任介護支援専門員の定義が改正されたことに伴い、条例の一部を改正するものであります。
議案第 94 号	平成 28 年度東海村一般会計補正予算（第 4 号）	予算総額に歳入歳出それぞれ 944, 623 千円を追加し、予算総額を 21, 705, 854 千円とするものであります。 補正の主な内容につきましては、東海駅西口広場再整備基金及び（仮称）歴史と未来の交流館建設基金の積み立て等に要する経費の増額等に伴い、予算措置を

		<p>講じるものであります。</p> <p>1 歳入</p> <p>(1) 国庫支出金 644,869千円</p> <p>(2) 県支出金 42,336千円</p> <p>(3) 寄付金 500千円</p> <p>(4) 繰入金 255,507千円</p> <p>(5) 諸収入 1,411千円</p> <p>2 歳出</p> <p>(1) 議会費 △475千円</p> <p>(2) 総務費 △159,777千円</p> <p>(3) 民生費 67,568千円</p> <p>(4) 衛生費 5,491千円</p> <p>(5) 農林水産業費 13,437千円</p> <p>(6) 商工費 11,795千円</p> <p>(7) 土木費 313,835千円</p> <p>(8) 教育費 690,319千円</p> <p>(9) 災害復旧費 2,549千円</p> <p>(10) 公債費 △119千円</p>
議案第95号	平成28年度東海村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	<p>予算総額に変更はなく、歳出予算額内におきまして補正するものであります。</p> <p>補正の主な内容につきましては、拠出金確定による減額及び一般被保険者高額療養費の伸びに伴い、予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 歳出</p> <p>(1) 総務費 643千円</p> <p>(2) 保険給付費 26,152千円</p>

		(3) 後期高齢者支援金等 $\Delta 20,996$ 千円 (4) 介護納付金 $\Delta 5,349$ 千円 (5) 諸支出金 $\Delta 1,500$ 千円 (6) 予備費 $1,050$ 千円
議案第 96 号	平成 28 年度東海村後期 高齢者医療特別会計補正 予算(第 2 号)	<p>予算総額に歳入歳出それぞれ 25,631 千円を追加し、予算総額を 382,384 千円とするものであります。</p> <p>補正の内容につきましては、後期高齢者医療広域連合への納付見込み額の伸びに伴い、予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 歳入</p> <p>(1) 後期高齢者医療保険料 $24,893$ 千円 (2) 繰入金 738 千円</p> <p>2 歳出</p> <p>(1) 後期高齢者医療広域連合納付金 $25,632$ 千円 (2) 予備費 $\Delta 1$ 千円</p>
議案第 97 号	平成 28 年度東海村介護 保険事業特別会計補正予 算(第 2 号)	<p>(保険事業勘定)</p> <p>予算総額に歳入歳出それぞれ 667 千円を追加し、予算総額を 2,910,147 千円とするものであります。</p> <p>補正の主な内容につきましては、高額介護サービス利用等の伸びを見込んだことに伴い、予算措置を講じるものであります。</p> <p>1 歳入</p> <p>(1) 保険料 43 千円 (2) 国庫支出金 54 千円 (3) 支払基金交付金 41 千円 (4) 県支出金 27 千円</p>

		(5) 繰入金 502千円 2 歳出 (1) 総務費 475千円 (2) 地域支援事業費 192千円
議案第 98 号	平成 28 年度水戸・勝田都市計画事業東海駅東土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 2 号)	予算総額に変更はなく、歳出予算額内におきまして補正するものであります。 補正の内容につきましては、職員手当等の不足に伴い予算措置を講じるものであります。
議案第 99 号	平成 28 年度水戸・勝田都市計画事業東海駅西第二土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 2 号)	予算総額に歳入歳出それぞれ 1,053 千円を追加し、予算総額を 86,828 千円とするものであります。 補正の主な内容につきましては、賃金、職員手当等の不足に伴い予算措置を講じるものであります。 1 歳入 (1) 繰入金 1,053 千円 2 歳出 (1) 区画整理事業費 1,053 千円
議案第 100 号	平成 28 年度水戸・勝田都市計画事業東海中央土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 2 号)	予算総額に変更はなく、歳出予算額内におきまして補正するものであります。 補正の主な内容につきましては、職員手当等の不足に伴い予算措置を講じるものであります。
議案第 101 号	平成 28 年度水戸・勝田都市計画事業東海村公共下水道事業特別会計補正予算 (第 2 号)	予算総額から歳入歳出それぞれ 19,853 千円を減額し、予算総額を 1,760,974 千円とするものであります。 補正の主な内容につきましては、工事費の減少に伴い予算措置を講じるものであります。

議案第 104 号	財産取得の変更について (部原地区土地利用推進事業用地)	部原地区土地利用推進事業用地の取得については、平成 25 年第 1 回定例会以降、同事業用地に係る財産取得について 11 回の変更の議決をいただいております。この度、新たに道路として用地取得が整ったため、変更するものであります。 1 買収価格中「157,487,112円」を「159,218,392円」に改める。 2 買収総面積中「69,955.11平方メートル」を「70,084.31平方メートル」に改める。 3 土地の所在地、地目、地積及び買収相手方を別紙のとおり改める。
議案第 105 号	公有水面埋立てに関する意見について	公有水面埋立法第 3 条第 1 項及び第 4 2 条第 3 項において準用する同法第 3 条第 1 項の規定に基づき、茨城港港湾管理者 茨城県代表者 茨城県知事 橋本昌 から意見を求められたので、同条第 4 項の規定により、議会の議決を求めるものであります。 ○茨城港常陸那珂港区の公有水面埋立てに関する意見 公有水面の埋立てについては、異存がありません
認定第 11 号	平成 28 年度那珂地方公平委員会特別会計歳入歳出決算の認定について	<ul style="list-style-type: none"> ・歳入総額 837,186円 ・歳出総額 837,186円 ・差引額 0円

- ※ 法律関係)
- ・ 地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）
 - ・ 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）
 - ・ 人事院勧告（平成 28 年 8 月 8 日）
 - ・ 所得税法等の一部を改正する法律（平成 28 年法律第 15 号）
 - ・ 国外犯罪被害弔慰金等の支給に関する法律（平成 28 年法律第 73 号）
 - ・ 介護保険法施行規則（平成 11 年厚生省令第 36 号）
 - ・ 公有水面埋立法（大正 10 年法律第 57 号）

なお, 会期中に, 条例の一部改正 1 件 (東海村一般職の任期付村費教職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例), 工事請負契約締結事項中の変更 3 件 (阿漕ヶ浦公園ホッケー場改修工事, 中央地区 46・48 号中央雨水幹線整備工事, 中央地区 84 街区 根崎一次造成 2 期工事) を追加提出したく準備をしておりますので, よろしくお願いたします。

平成28年度12月補正予算案 参考資料（一般会計）

1. 歳入歳出予算額

（単位：千円）

当初予算額	補正前の額	補正額	補正後の額
20,026,000	20,761,231	944,623	21,705,854

2 歳入歳出予算款別総括表

（単位：千円）

歳 入				歳 出			
款	補正前	補正額	補正後	款	補正前	補正額	補正後
村税	11,889,336	0	11,889,336	議会費	210,862	△ 475	210,387
地方譲与税	168,850	0	168,850	総務費	4,125,676	△ 159,777	3,965,899
利子割交付金	7,344	0	7,344	民生費	5,256,643	67,568	5,324,211
配当割交付金	41,619	0	41,619	衛生費	2,428,620	5,491	2,434,111
株式等譲渡所得割交付金	29,969	0	29,969	農林水産業費	584,074	13,437	597,511
地方消費税交付金	637,331	0	637,331	商工費	201,739	11,795	213,534
自動車取得税交付金	20,434	0	20,434	土木費	3,408,478	313,835	3,722,313
地方特例交付金	25,777	0	25,777	消防費	576,291	0	576,291
地方交付税	42,185	0	42,185	教育費	2,375,804	690,319	3,066,123
交通安全対策特別交付金	5,800	0	5,800	災害復旧費	1,971	2,549	4,520
分担金及び負担金	210,670	0	210,670	公債費	715,162	△ 119	715,043
使用料及び手数料	196,715	0	196,715	諸支出金	842,416	0	842,416
国庫支出金	2,866,294	644,869	3,511,163	予備費	33,495	0	33,495
県支出金	879,476	42,336	921,812	合計	20,761,231	944,623	21,705,854
財産収入	41,659	0	41,659				
寄附金	1	500	501				
繰入金	1,580,883	255,507	1,836,390				
繰越金	632,843	0	632,843				
諸収入	1,484,045	1,411	1,485,456				
合計	20,761,231	944,623	21,705,854				

3. 歳出補正予算の主な内訳 *（ ）内は補正額

- ・ 庁舎敷地内植木手入れ委託料（630千円）
 庁舎敷地内の松枯防除対策のためワクチンの樹幹注入を行う。（対象本数62本）
- ・ 村松駐車場西側法面樹木伐採等業務委託料（1,064千円）
 村松駐車場及び西側法面の村有地から村道3115号線に樹木が覆いかぶさっている状況であり、村道の安全通行確保のため樹木を剪定する。
- ・ 地域公共交通運営事業（365千円）【助成金300千円を充当】
 路線バスの利用率向上を図るため、子ども向け学習キットを製作し、保育所・幼稚園・小学校等やイベントなどで配布することで公共交通に関する学習の場を提供する。
- ・ 原子力災害対策設備保守点検委託料（962千円）【県補助10/10】
 27年度に保健センターで実施した放射線防護対策工事について、放射線防護装置の設備点検やフィルター測定などの保守点検を実施する。
- ・ 船場区自治集会所用地購入費（13,412千円）
 現集会所（昭和53年築）を29年度に建て替えることに伴い、取り壊し予定である営農生活改善センターの機能を合わせた集会所とするため、当該用地を取得する。
 [所在地：東海村船場800番地の1の一部、面積：1,392.71㎡]
- ・ 用地購入に伴う補償金（6,811千円）
 船場区自治集会所の用地取得のため立木取得補償を行う。〔さくら18本〕
- ・ 自立支援給付費（50,897千円）
 新規施設の開所や利用回数の増などにより、障害福祉サービスに係る給付費が伸びており、

今後の執行見込みを踏まえて下半期の所要額を補正する。

- ・ **児童健全育成対策費補助金 (1,500 千円)【国補助 (国 3/4, 村 1/4)】**
民間学童クラブの ICT 化推進のため、児童管理システムや PC 導入に対して補助する。
国事業名 放課後児童クラブ環境改善推進事業 (国 3/4, 村 1/4 (基準額 500 千円))
- ・ **旧東海村営農生活改善センター解体撤去工事 (7,000 千円)**
耐震性が低く解体撤去を行うこととなっていた施設であり、また、船場集会所の建て替えに伴う用地購入の目処がたったことから解体費用を計上する。
- ・ **農業支援センター管理運営事業 (645 千円)**
2 月に農業フォーラムを開催するため必要な経費 (謝礼, 印刷費, 消耗品等) を補正する。
- ・ **身近なみどり整備推進業務委託料 (4,968 千円)【県補助 10/10】**
茨城県の森林湖沼環境税を財源とした補助事業を活用し、村内の緑地の除草作業等を行い、緑地保全や森林整備を図る。
- ・ **村道側溝清掃委託料 (7,000 千円)**
8 月の大雨により冠水が多数発生したことを受け、冠水箇所を中心に側溝清掃を行う。
- ・ **維持修繕工事 (68,815 千円)**
8 月の大雨による村道等の被害箇所や地元からの要望箇所など、修繕を要する箇所が多く発生していることから、必要な経費を補正する。
- ・ **東海駅西口広場再整備基金積立金 (318,200 千円)**
29 年度から駅西口広場再整備事業を行うにあたり、財源を確保して計画的に事業を推進していくため、12 月議会で基金条例を制定して基金を積み立てる。
(29 年度事業費 (見込) 399,600 千円のうち 318,200 千円、財源は電源立地地域対策交付金)
- ・ **(仮称) 歴史と未来の交流館建設基金積立金 (700,000 千円)**
交流館建設事業を進めるにあたり、財源を確保して計画的に事業を推進していくため、12 月議会で基金条例を制定して基金を積み立てる。(財源は電源立地地域対策交付金)
- ・ **テニスコート人工芝張替え工事 (8,000 千円)**
もともと芝の磨耗が目立っていたが、8 月 23 日の大雨で大規模な人工芝の剥離が発生し、修繕が必要な状況となったため、人工芝を張り替える。(全 10 面のうち 2 面)
- ・ **真崎浦ほ場内雑物除去工事 (2,549 千円)**
8 月 23 日の大雨で東新川から越流し、田に混入した碎石等の除去工事を行う。
(10 月の専決処分で補正増した設計費のうち、次年度の作付けに影響がある部分が対象)

4. 歳入補正予算の主な内訳 * () 内は補正額

○国庫支出金【644,869 千円】

- ・ 障害福祉サービス等負担金 (27,476 千円)
- ・ 児童健全育成対策費補助金 (1,125 千円)
- ・ 防災・安全交付金 (△63,160 千円)
- ・ 電源立地地域対策交付金 (692,726 千円)

○県支出金【42,336 千円】

- ・ 障害福祉サービス等負担金 (13,962 千円)
- ・ 病院等放射線防護対策維持管理補助金 (1,749 千円)
- ・ 身近なみどり整備推進事業費補助金 (4,698 千円)
- ・ 原子力地域振興事業費補助金 (16,907 千円)

○繰入金【255,507 千円】

- ・ 財政調整基金繰入金 (277,421 千円)
- ・ 電源立地地域整備基金繰入金 (△21,914 千円)

○諸収入【1,411 千円】

- ・ 地域公共交通利用促進活動助成金 (300 千円)

東海村 村松エリア

伊勢神宮の分霊を祀る「大神宮」

日本三徳虚空蔵のひとつ「村松山虚空蔵堂」

歴史深きこのロケーションで

東海村村民企画提案事業としまして

紅葉ライトアップを開催します

東海村

村民企画提案事業

大神宮・村松山虚空蔵堂

紅葉ライトアップ



期間：2016年11月26日（土）～12月11日（日）まで（日没～20:00）

会場：大神宮・村松山虚空蔵堂境内

【お問い合わせ先】東海村観光協会 〒319-1118 茨城県那珂郡東海村舟石川駅東三丁目1番1号

TEL：029-287-0855 / HP：tokai-kanko.com

詳しくは
WEBで！

東海村観光協会

検索



TOKAI “make a wish” ILLUMINATION 2016

開催場所：東海駅西口 開催期間：12月3日(土)～2月18日(土)

点灯時間：17時～24時 点灯式：12月3日(土) 16:30～

内容：東海村少年少女合唱団による歌etc.

期間中にご来場された方は短冊に夢を書いて飾りつけることができます。

～光のサポーター大募集～

みんなの力で駅前イルミネーションの光を灯そう

昨年に引き続き、東海駅西口にイルミネーションを計画しております。

子どもから大人まで楽しめるイルミネーションを目指して

「光のサポーター」を募集します。1口500円のサポートで5つ分の

LEDを灯すことができます。

サポーターになっていただいた方にはオリジナル缶バッジをプレゼント!



応募方法：サポーターになっていただける方は、東海村商工会・サポーター協力店までお問い合わせください。
サポーター協力店は「東海村商工会青年部ホームページ」「東海イルミネーションフェイスブック」に掲載しております。



東海村商工会青年部
ホームページ
www.tokai-seinenbu.com



東海村商工会青年部イルミネーション
フェイスブック
www.facebook.com/tokai.illumi

主催：東海村商工会青年部(平成28年度村民企画提案事業) お問い合わせ：東海村商工会 029-282-3238

後援：東海村・東海村商工会・東海村観光協会

ダウン症の
女流書家

金澤翔子展

翔子

力強く、生命力あふれる
書の世界をご覧ください



平成28年12月5日(月)~12月24日(土)

東海ステーションギャラリー A・B

開館時間 午前10時~午後7時

入場料 一般500円(高校生以下、心身に障がいのある方は無料)

※入館の際に学生証、障がい者手帳等をご提示ください。

ダウン症の書家として知られる金澤翔子さんの作品は、力強く慈愛に満ち溢れ、会派や世代を超えて国内外の多くの人々に感動を与え続けています。

この度の企画展では、屏風などの大作のほか、映像や年表を交えて翔子さんの世界をご紹介します。



平清盛

金澤翔子 雅号：小蘭（しょうらん）

- 1985年 東京都生まれ。5歳から書家の母・泰子に師事。
 - 2005年 銀座書廊で初個展。
 - 2009年 鎌倉建長寺、京都建仁寺で個展開催（以後毎年）。
 - 2011年 奈良東大寺で個展開催。福島に「金澤翔子美術館」開設。
 - 2012年 NHK大河ドラマ「平清盛」揮毫。
 - 2013年 奈良東大寺で個展・揮毫。平泉中尊寺で個展・揮毫。熊野大社・巖島神社で奉納の揮毫。東京国体開会式で揮毫。天皇陛下の御製を揮毫。
 - 2015年 国連本部にて日本代表スピーチ、同地で個展開催。三輪大明神社で奉納の揮毫。西ボヘミア博物館（チェコ共和国ビルゼン）にて個展開催。
 - 2016年 鎌倉円覚寺で個展、奉納揮毫。三重伊勢神宮に奉納。
- ほか、全国での揮毫・個展開催で活躍中。
日本福祉大学准教授。

金澤泰子 雅号：蘭風（らんおう）

金澤翔子の母。明治大学卒業。
書家の柳田泰雲・泰山に師事。1990年、東京都大田区に「久が原書道教室」を開設。現在、翔子とともに全国をまわり講演で活躍中。
久が原書道教室主宰。東京芸術大学評議員。日本福祉大学客員教授。

<著書>「愛にはじまる」（ビジネス社）、「天使の正体」「天使がこの世に降り立てば」（かまくら春秋社）、「翔子の書」（大和書房）、「涙の般若心経」（世界文化社）、「心は天につながっている」（PHP研究所）その他多数。

関連企画

金澤翔子席上揮毫と金澤泰子講演会

平成28年12月17日（土）午後2時～
東海村総合福祉センター「絆」
定員 150名（自由席・未就学児入場不可）
入場整理券のお取り扱い
11月27日（日）午前9時～
展覧会鑑賞券（講演会整理券付）1枚500円を東海文化センターにて発売いたします。
（お一人様2枚まで）。



アクセス
お問合せ

東海ステーションギャラリー AB（JR 常磐線東海駅舎内）

〒319-1116 茨城県那珂郡東海村舟石川駅西 1-1-1
TEL 029-287-3680
FAX 029-287-3682
URL <http://www.tokai-cs.or.jp>
E-mail gallery.zaidan@tokai-cs.or.jp

